

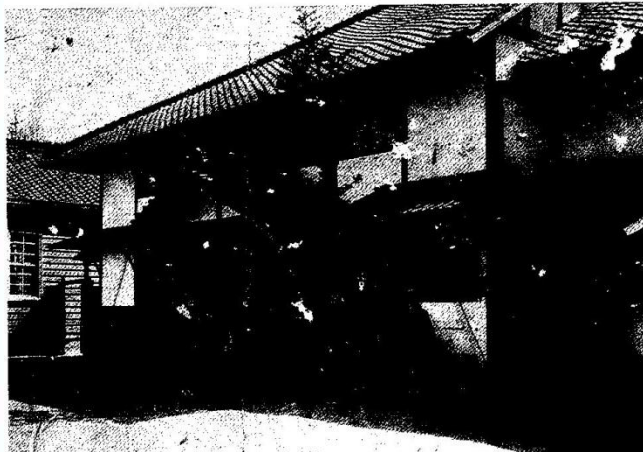
# 津島市立南小学校の 教育史料について —津島高等小學校日誌について—



津島市立南小 浅井厚視

# 海東西郡立津島高等小學校とは、

津島高等小學校は、明治13年（1880）津島村西福寺に設立された陶成学校（教員養成学校）を始めとします。西福寺の本堂を教室に使い、1学年修了男子のみ40名の学校でした。卒業後2年間は、海東郡海西郡で教員をすることが義務づけられていました。



題し 三田の廿身のノ工程月ノ三ノアオニニニ



明治十三年三月廿五日撮影 津島高等小學校 第一回卒業生

明治20年（1887）陶成小学校は海東郡海西郡立津島高等小学校（第一高等小学校）となり津島村今市場に、その分校が前ヶ須（弥富）に設けられました。第二高等小学校が蟹江に、第三高等小学校が甚目寺に開校しました。そして明治31年（1898）、津島女子高等小学校が津島高等小学校から独立して、つくられました。

明治26年からは海東郡39ヶ町村組合立高等小学校となっていたが、町村合併が進み、明治42年3月に組合は解散、学校も廃校となった。今回の史料は明治24年の学校日誌で、海東・海西両郡の高等小学校と位置づけられている。

# 高等小學校とは

**1886年(明治19年) 小学校令(第1次)**

**尋常小学校(修業年限4年)・・・義務教育 6789才**

**高等小学校(修業年限4年)・・・10 11 12 13 才**

**高等小学校1学級あたりの生徒数60名以下**

**経費は主に生徒の授業料と寄付金から捻出し、もし不足の場合は区町村会の議決によって区町村費から補足**

**1890年(明治23年) 小学校令(第2次)**

**高等小学校の修業年限が2年、3年、または4年となる。**

**1900年(明治33年) 小学校令(第3次)**

**高等小学校の修業年限が2年または4年となる。**

**尋常小学校に高等小学校(修業年限2年)を併置し、尋常高等小学校とすることが奨励され、その普及が図られた。**



**尋常小学校では原則授業料の免除、無償  
高等小学校は依然として授業料を徴収**

**1907年(明治40年) 小学校令の一部改正**

**沢柳政太郎文部次官による改革**

**尋常小学校の修業年限)が4年から6年に延長**

**尋常高等小学校(尋常小学校4年+高等小学校2年=  
計6年)が普及**

**高等小学校旧1・2年が尋常小学校の新5・6年**

**高等小学校の修業年限は2年(高等小学校旧3・4年が  
高等小学校新1・2年)となる。**

**1941年(昭和16年) 国民学校令**

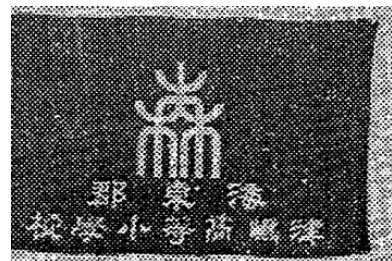
**高等小学校は国民学校高等科となり、  
高等小学校は消滅。**



# 津島高等小學校關係の資料

- ① 明治24年日誌 海東郡海西郡高等小學校日誌
- ② 明治27年 学校日誌 津島高等小學校
- ③ 明治28年度日誌 津島高等小學校
- ④ 明治29年4月日誌 津島高等小學校
- ⑤ 明治31年度日誌 津島高等小學校
- ⑥ 明治34年度日誌 津島高等小學校
- ⑦ 明治35年度日誌 津島高等小學校
- ⑧ 明治33年日誌 津島女子高等小學校
- ⑧ 明治35年度日誌 津島女子高等小學校
- ⑨ 明治36年度日誌 津島女子高等小學校
- ⑩ 本校規定 津島高等小學校

- ⑪津島女子高等小学校 雜録 明治31年
- ⑫校則類簿 明治22年 海東西郡高等小学校
- ⑬校則類簿 明治23年 海東西郡高等小学校
- ⑭職員任免録明治31年 津島女子高等小学校
- ⑮職員任免録明治22年 津島女子高等小学校
- ⑯職員履歷簿明治36年 津島高等小学校
- ⑰明治20年刊 海東西郡高等小学校 日誌
- ⑱明治25年 海東西郡高等小学校 日誌
- ⑲明治23年日誌 海東郡海西郡高等小学校日誌
- ⑳明治40年日誌 津島高等小学校  
神守分教場



- ⑳明治 3 8 年度 津島高等小学校日誌
- ㉑明治 3 6 年度 津島高等小学校日誌
- ㉒明治 3 9 年度 津島高等小学校日誌
- ㉓明治 3 3 年度 津島高等小学校日誌
- ㉔明治 3 2 年度 津島高等小学校日誌
- ㉕明治 3 0 年度 津島高等小学校日誌
- ㉖明治 2 6 年 8 月 津島高等小学校日誌
- ㉗明治 2 6 年 1 月 津島高等小学校日誌
- ㉘明治 4 1 年度 津島高等小学校日誌
- ㉙明治 4 0 年度 津島高等小学校日誌
- ㉚明治 2 2 年 4 月 生徒賞与簿 海東西郡  
高等小学校



- ③②卒業証書番号簿 女生徒之部 明治26年
- ③③明治32年7月 津島女子高等小学校日誌
- ③④明治37年 津島女子高等小学校 日誌
- ③⑤明治39年 津島女子高等小学校 日誌
- ③⑥明治40年 津島女子高等小学校 日誌
- ③⑦明治41年 津島女子高等小学校 日誌
- ③⑧津島高等小学校 除籍簿



# 明治24年 日誌『海東西郡高等學校』とは

- 海東海西郡共立陶成学校 明治13年3月
- 第一高等小学校 明治20年4月
  - 前ヶ須分校 第二 蟹江 第三 甚目寺
- 海東西郡高等小学校 明治21年4月

---

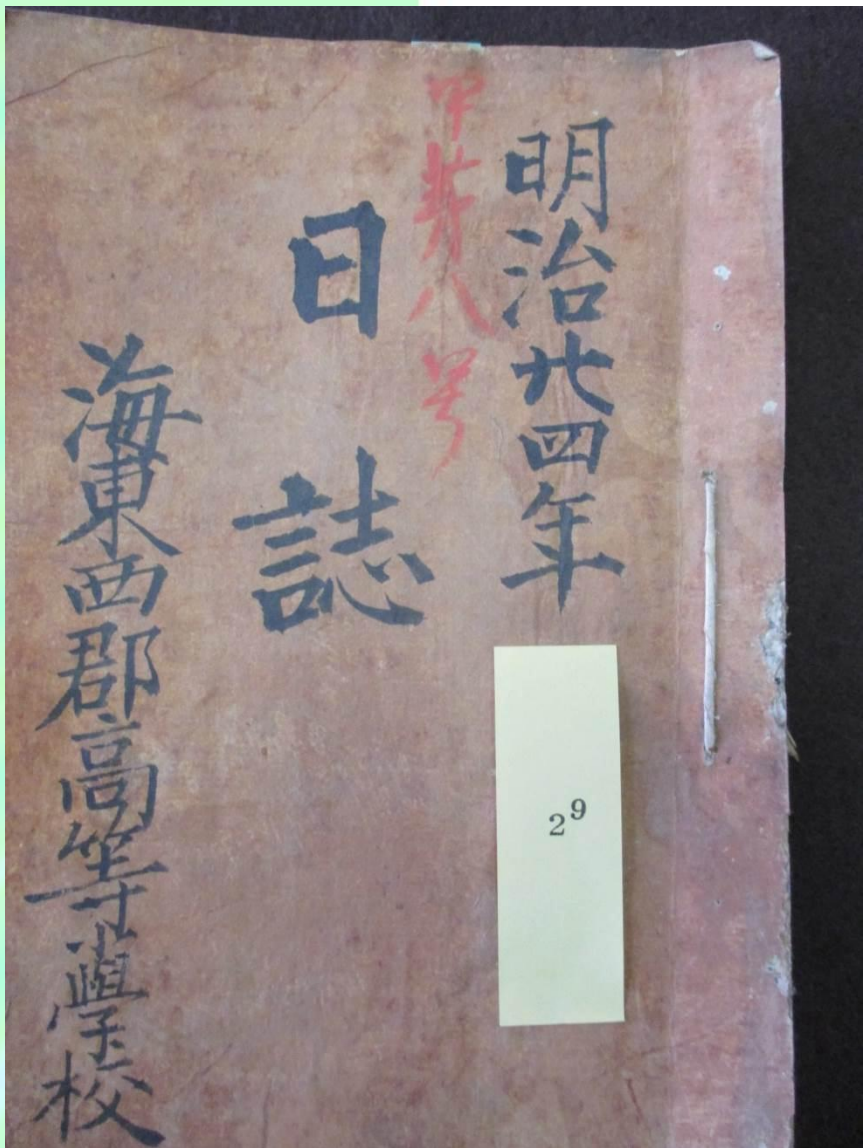
  - 蟹江分校 前ヶ須分校 甚目寺分校
  - 分校では第1・2年 本校を今市場町3年以上
  - 「山口善五郎氏賜金碑」
- 海東郡39ヶ村組合立津島高等小学校 明治26年3月
- 津島女子高等小学校 明治31年4月
- 津島町外12ヶ村組合立津島高等小学校 明治36年3月
- 津島町外4ヶ村組合立津島高等小学校 明治40年2月
- 藤里尋常高等小学校 明治42年4月
- 津島尋常高等小学校 大正元年4月
- 津島第一尋常高等小学校 大正4年10月

# 明治24年 日誌

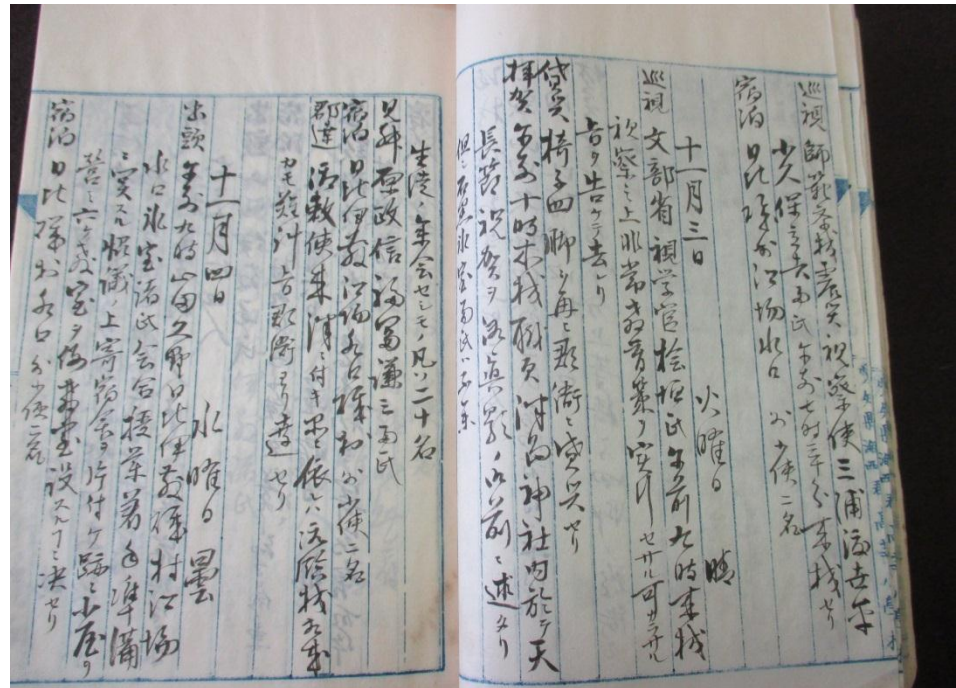
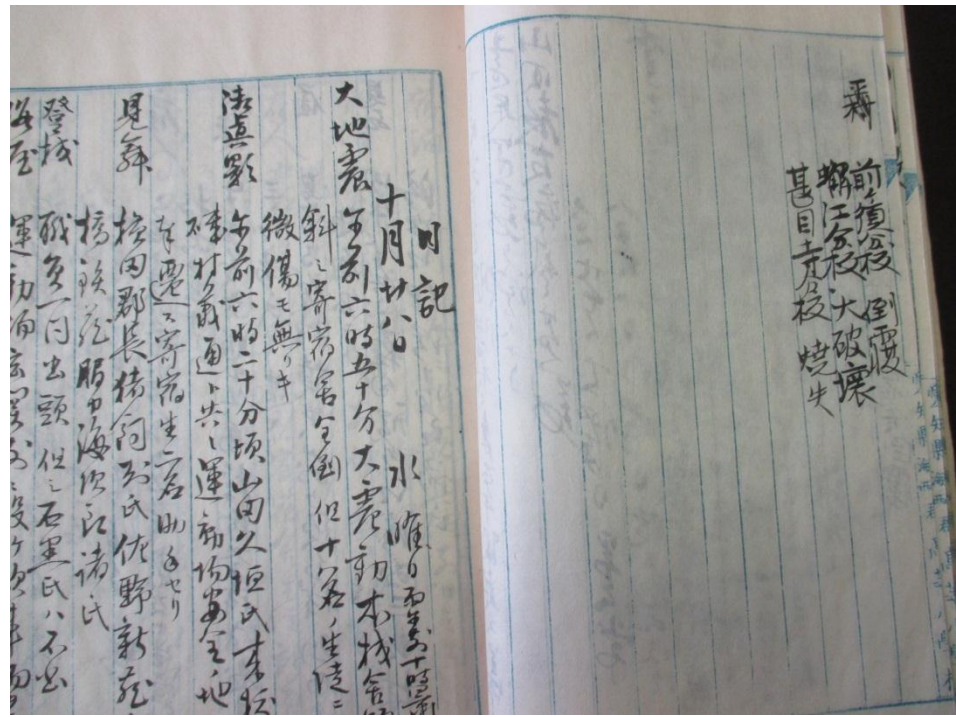
## 海東西郡高等學校①

十月二十八日水曜日 曉微雨 後晴  
本日午前六時五十分大地震 校舎大壊  
寄宿舎全倒為メニ一時休校致シ・・・  
今回ノ震災ニヨリ本分校ノ被害左ノ如  
シ 本校 校舎大破壊寄宿舎倒壊  
前ヶ須分校 倒壊  
蟹江分校 大破壊  
甚目寺分校 焼失





海東西郡高等小學校  
日誌 明治廿四年





# 明治24年日誌海東西郡高等學校②

## 日記

十月二十八日 水曜日 雨午前十時曇  
大地震 午前六時五十分大震動 本校舎  
傾斜シ寄宿舎全倒 但十八名ノ生徒ニ  
ハ微傷モナシ  
御真影 午前六時二十分頃 山田久恒氏  
来校磯村義通ト共ニ運動場安全ノ地ニ  
奉還ス 寄宿生二名助手セリ  
登校 職員一同出頭 但シ一名不出仮屋  
運動場玄関処ニ設ケ 炊事場ヲ其南ニ  
ニ置ケリ



# 明治24年日誌海東西郡高等學校③

宿直 磯村義通 江場健次郎 水口金作外

二本校小使林 寄宿舍小使一名

十月二十九日 木曜日 晴

雇人 二名

見舞状 生田義方 服部兵馬 桴場学校

浅藤春三郎諸氏ヨリ遣セリ

届 甚目寺分校焼失 前ヶ須分校倒覆之趣

届出ラル

見舞 田中半兵衛 森田鋼太郎 後藤三郎

林清次郎 伊沢十次郎 諸氏

宿泊 日比氏仮屋ニ投宿 其他前日ノ通

# 明治24年 日誌 海東西郡高等學校④

十月三十日 金曜日 晴

発信 本坂校長ニ向テお便リ他職員之意見  
ト大震災之報道多ナス

雇人 五名ヲ役シ小屋ヲ惣替 寄宿舎生徒  
所有ノ 取出シ一隅ノ片付ヲナシ柵ヲ  
造ラシム

出勤 山田久 久野廣言 伊藤保次郎  
石黒 次郎諸氏出頭 生田義方 山宮九  
郎 氷室さ江氏校ニ入リテ見舞

帰省 水口金作氏帰省

宿泊 水口氏外前日之通り

明治24年 日誌 海東西郡高等學校⑤

十一月三日 火曜日 晴

巡視 文部省視学官檜垣氏午前九時来校視  
察之上非常教育策ノ実行セサル可カラサ  
ル旨ヲ告ゲテ去レリ

貸与 椅子四脚ヲ再ビ郡衙ニ貸与セリ

拝賀 午前十時来校職員津島神社内於テ天  
長節祝賀ヲ御真影ノ御前に述タリ但シ石  
黒氷室両氏ハ不参 生徒の参会セシモノ  
凡ソ二十名

見舞 原正信 福島謙三両氏

宿泊 日比伊藤江場水口磯村 外小使二名

郡達 活敕使来津



# 明治24年日誌 海東西郡高等學校⑥

十一月十日 火曜日 曇雨

出頭 山田石黒伊藤氏午後ニ久野氏

移 仮小屋ヨリ炊事場北ニ室ト事務室及ビ  
寄宿所を移セリ

小使 新原 震災後始メテ出勤日没迄労働ス

雇人 八名 午後ハ雨天ニ付キ休

宿泊 江場水口磯村外小使二名

十一月十一日 水曜日 晴

出頭 日比氏ヲ除キ悉ク出頭

小使 新原代郎一名日没マデ労働ス

宿泊 江場水口磯村外小使二名

雇人 前日之通り使役ス



# 明治24年日誌 海東西郡高等學校⑦

十一月十二日 木曜日 曇  
巡察 四組之職員各方面ニ出ス

小使 前日之通り

雇人 前日之通り使役ス

届 甚目寺分校職員

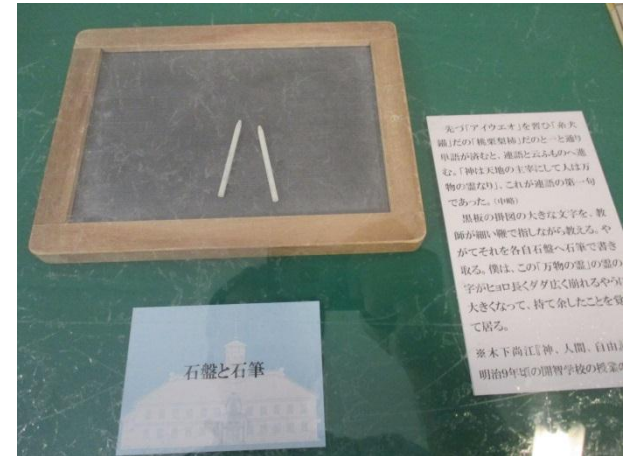
謙三氏住所換ノ届置来着

宿泊 江場水口外小使二名

十一月十三日 金曜日 雨

回章 震災見舞授業始之件及ビ皇太后前ケ  
須御通肇ニ付奉迎之事ヲ津島町之字津  
島内各生徒通報ス

宿泊 江場水口外小使二名



# 明治24年日誌 海東西郡高等學校⑧

十一月十四日 土曜日 晴

通牒 小松宮殿下震災巡迴視ニ付キ郡衙ヨ  
リ通牒アリ

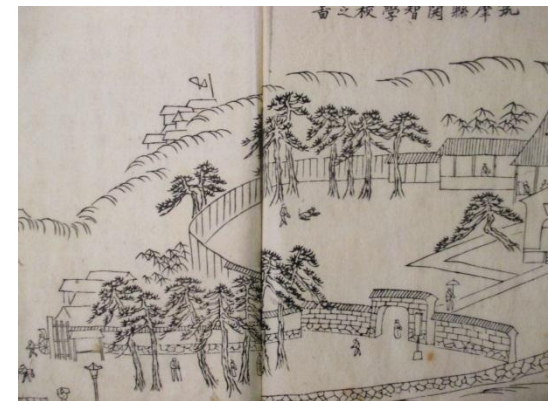
十一月十五日 日曜日 晴

奉迎 皇太后御奉迎ノ為メ午前七時三十分  
出籍セシ処既ニ前ヶ須御通肇アリシ  
趣ヲ

来校 生田義方氏午后来校〇〇

巡回 本日四組共完了セリ

築造 仮教室築造前日来ノ通り



# 明治24年日誌 海東西郡高等學校⑨

十一月十六日 月曜日 晴

授業始 本日ヨリ授業始ムル筈之処工事未タ  
成ラサルヲ以テ運動場ニテ生徒ノ心得  
ニナル可キ事ヲ演説シテ帰宅セシム

帰校 日比氏午前十時

成工 仮教室成ル依リ 願ウ

宿泊 江場磯村外小使二名

十一月十七日 火曜日 晴

教室 午前十時一同生徒ヲ入場セシメ一時間

読活ノ後放課退場セシム

来状 杵坂校長ヨリ職員一同ニ対スル 着

